

狛江市老人クラブ連合会は市内の老人クラブの舞台発表会「地域交流いきいき大会」(14日金エコルマホール)を催すなど、高齢者自身の活動の中心的存在となっている。会長の國井功雄さん(79)に話を聞いた。

「狛江市老人クラブ連合会は、市内の各地域にある長寿会などと呼ばれている16の老人クラブの連合体です。各老人クラブは概ね65歳以上の人が入会でき、現在合わせて1,045人の会員が、第二の人生を地域で健康で豊かな生活を送ることを目的に、ダンス、ペタンクなどのスポーツ、書道、カラオケなどの文化活動といったさまざまなサークル活動を行っています。以前は、加盟団体がもう少し多かったのですが、役員のみ手が見つからず解散したクラブもあります」

「連合会は、各クラブの会長が役員となり、会長、副会長、会計などの役員や総務、教養、健康、体育、奉仕、女性の各部会の部長・副部長に就任しています。毎月2回会議を開くほか、連合会主催の地域交流いきいき大会、歌謡交流大会、バス旅行のほか、市と共催で開く講演会や軽スポーツ大会の運営をしています。

豊かな第二の人生の実現に向けた活動を充実させたいです

14日の地域交流いきいき大会では、会員が達者な舞踊や歌などを披露しますので、ぜひ多くの人に来ていただきたいです」



狛江市老人クラブ連合会 会長 國井 功雄 さん

「私はことし6代目の会長に就任しました。会長は、理事会や各部会の会議のまとめ役を果たすほ

ないのが現状です。このため使える予算が限られ、会員の希望するさまざまな行事ができないのが悩みです」

「今後はさらに高齢者が増えますので、高齢者のニーズもさらに多様化すると思います。連合会は、そうした高齢者だからこそ理解できるニーズを実現し、豊かな第二の人生を送れる活動を充実させたいと考えています。そのためにも、たくさん的高齢者に気軽に入っていただきたいと思っています」

國井功雄さんの横顔=中央区築地に生まれ、台東区浅草で育つ。都立上野高校を卒業後、築地の水産物荷受会社に就職した後、商社に転職。カナリア諸島、中東などで水産物の買い付けや現地の漁業指導を担当した。昭和40年代に狛江町(当時)へ転居。65歳で退職後、第一長寿会に入会、平成18年から狛江市老人クラブ連合会の保健部副部長、24年から副会長を務めた。子どもは独立し、妻と2人暮らし。夫婦で山歩きが趣味で、ヒマラヤトレッキングの経験もある。



狛江産のホップ(左)とビール

狛江版CSAの成果報告 30日に市民フォーラム

地産地消を推進し、地域の農業を支える狛江版CSAの成果を報告する市民フォーラムが30日(日)午後3時から狛江市役所特別会議室で催される。狛江版CSAは今年度で2年目を迎え、狛江市に定着させるため、市民参加型の取り組みが行われている。当日は①ヤギを使った多摩川河川敷の除草②市内で発生する野菜クズを堆肥に再生するミミズコンポスト③市内の小学校や飲食店などで栽培した無農

薬ホップで作ったビール「狛江C.SAle」について報告する。「狛江C.SAle」は、小学校2校、南部地域センター、飲食店がホップの栽培に協力。収穫したホップをビールの製造会社に委託して500ℓを醸造、9月に市内の酒店と飲食店合わせて10店舗で販売を始め、地域で作る地ビールとして話題になっている。フォーラムの定員は先着80人で参加無料。問い合わせ☎3430-1111 狛江市地域活性化課。

障がい者にスポーツの秋 16日にふれあい運動会

障がい者にスポーツの秋を楽しんでもらおうと「ふれあい運動会」が16日(日)午前10時から和泉小学校で開かれる。東京狛江ロータリークラブ

が主催、障がい者とボランティアがパン食い競争、借り物競走、大玉送り、紅白玉入れて汗を流し、交流を深める。問い合わせ☎090-8775-2326千葉さん。

子どものアレルギー勉強会 慈恵第三病院で11月5日

東京慈恵会医科大学附属第三病院が「コンポクラブ@第三病院こどものアレルギー勉強会」を11月5日(日)午後2時30分から慈恵第三看護専門学校で催す。当日は「喘息っていわれたら…」[吸入ってどうやるの?]をテーマに同病院小児科の勝沼俊雄診療部長、看護師の君島美雪さんが話す。子どものアレルギーに関心のある人ならだれでも参加でき、定員は100人で事前申し込みができる。参加無料。



秋の多摩川を楽しむ 9・10日にタマリバ

「タマリバ~tamagawa riverside festival~」(comaecolor主催)が9日(日)と10日(月)午前10時から小田急線下流の多摩川河川敷で開かれる。会場では音楽ライブ、体験スポーツ、ものづくりワークショップなどが行われ、秋の多摩川を思い思いに楽しむ。詳しくは<https://www.facebook.com/comaecolor/>へ。

はたらく消防の写生会 優秀作品59点を表彰

「はたらく消防の写生会」の表彰式が9月19日(日)に狛

10月の催事記

手作り手芸展~22日(日)11:30~15:00カラーショップ・メイ ☎李園 ☎3480-3468 カラーショップ・メイ
狛江陶芸倶楽部作品展1日(日)~15日(日)9:00(初日14:00)~21:30(最終日13:00) 中央公民館 ☎狛江陶芸倶楽部 ☎3430-2191 荒井
狛江ボタニカルアート同好会作品展1日(日)~15日(日)9:00(初日12:00)~21:30(最終日15:00) 中央公民館。花や木の実などの水彩画約15点 ☎狛江ボタニカルアート同好会 ☎3480-9669 北村
花音の会押花展1日(日)~4日(日)10:00(初日13:00)~17:00(最終日16:00) 泉の森会館。押花で作った絵画や小物など ☎花音の会 ☎044-922-2020 村松
こまえ楽市ミニライブ2日(日)11:30・13:30 市役所前市民広場。ゴスペルーズ ☎こまえ楽市の会 ☎3480-2074 葉匠志むら
ジャムセッション(ジャズ)6日(日)19:30 add9th。柳原たつお ☎3480-4996 add9th
ライブ7日(日)20:00 add9th。Crakers Club-久保田徹、江上友彦、後藤塊、園田佳輝 ☎add9th
お昼のジャム・セッション(ジャズ)8日(日)14:00 add9th。赤羽豪太 ☎add9th
パッチワーク作品展8日(日)~11日(日)10:00(初日13:00)~17:00(最終日16:00) 泉の森会館。ベッドカバー、小物 ☎「華の会」倉田昭子 ☎5497-5444 泉の森会館
モノクロームの世界14日(日)~20日(日)9:00(初日10:00)~17:00 西河原公民館。モノクロ写真四ツ切り約30点 ☎狛江フォト結の会 ☎042-488-9575 内村
ライブ14日(日)20:00 add9th。Jazz, Bossa-村山峰之、田中利佳、星野徹 ☎add9th
ライブ15日(日)20:00 add9th。Blues, Root・Music-日倉士歳朗、丹菊正和 ☎add9th
七宝焼紺青作品展16日(日)~31日(日)9:00(初日13:00)~21:30(最終日13:00) 中央公民館。額、プローチ・ペン



表彰される子どもたち

消防署で行われた。写生会には市内の小学校6校と中学校1校が参加、消防車や救急車を描いた絵画やポスター782点が寄せられ、審査の結果、優秀賞19点、入賞40点が決まった。これまで各学校で表彰を行ってきたが、今回は合同で開くことにしたもので、式には50人の子どもが参列、茂木茂岡署長から表彰状が手渡された。式の後、はしご車の試乗、消火器による初期消火、煙ハウス体験などが行われ、参加した親子たちは防火の大切さを再確認していた。【訂正とおわび】9月号の「Start & Challenge」の記

事中、ミュージカルCoCo~の読みが間違っておりました。正しくは「ミュージカルココ」です。おわびして訂正します。

商店街

総額82.5万円が当たる 秋の連合大売り出し

こまえ秋の連合大売り出しが10月1日(日)から16日(日)まで市内全域で実施される。期間中に「こまえ秋の連合大売り出し」のポスターが貼ってある店で買い物をする、500円ごとに抽選券1枚が進呈される。その抽選券に住所、氏名を明記し店の抽選箱に投函すると、総額82万5千円分の参加店で使える金券が合計235人に当たる。詳しくはコマエリア (<http://www.komaeria.com/>) で。問い合わせ☎3489-0178 狛江市商工会内狛江市商店会連絡協議会事務局。

Start & Challenge ハム・ソーセージをテーマに5日に講演会

ハム・ソーセージなどの食肉加工技術を日本に伝え、狛江に工場を開設したドイツ人ヘルマン・ウォルシュケさんの足跡を研究している「ヘルマンさんの会」(飯田吉明代表)が5日(日)午前10時から泉龍寺仏教文庫で講演会を催す。平成28年度狛江市市民公益活動事業補助金を受けた事業の一環として催すもの。当日は、全国食肉学校教務部部長の古澤栄作さん(群馬県伊勢佐木市在住)が「ハム・ソーセージのおいしい話」と題して、ヘルマンさんの業績を含んだ食肉やハム・ソーセージの歴史、食肉製品の基礎知識、世界の代表的な食肉製品、食べ方などについて話す。飯田代表は「日本の食肉加工の技術を大きく向上させたヘルマンさんについて研究する上で、食肉加工の知識は欠かせません。また、普段食べている食肉製品についても有益な話が聞けるので、ぜひ多くの人に参加してほしいです」と話し、「今後はヘルマンさんが作ったハムやソーセージを食べた人の話も収集したい」と情報提供を呼びかけている。参加はだれでも可能で、入場は無料。問い合わせ☎3489-0222 飯田さん。



昨年の講演会